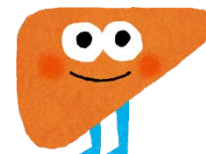


# 広島大学病院(取り組み事例:肝疾患診療連携拠点病院研修会)

2019年3月30日(土)に平成30年度第3回広島県肝疾患診療連携拠点病院研修会を開催いたしました。

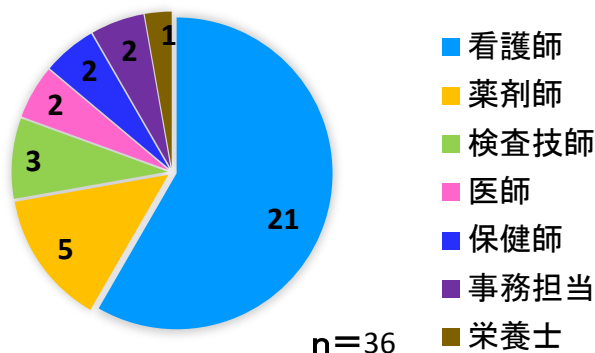
講義: 「広島県肝疾患診療連携拠点病院年度報告」  
「サルコペニアとNASHについて」  
「広島県における肝炎対策の最新情報」  
「広島県肝疾患コーディネーター活動報告」



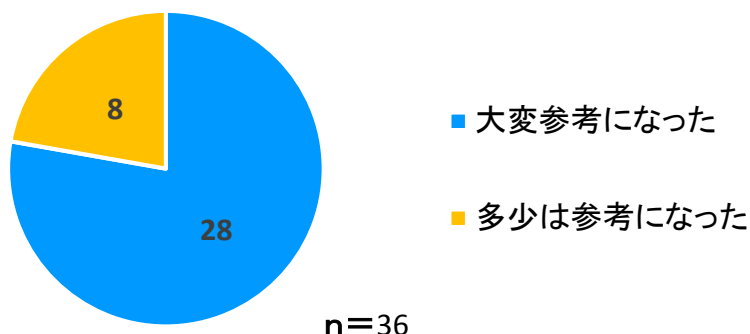
## 平成30年度第3回肝疾患診療拠点病院 研修会アンケート結果

参加者総数 47名 アンケート回収率76.3%

### 参加者の職種割合



### 参加者の感想



### 今後取り上げて 欲しいテーマ

- ・肝炎に関する研究の助成
- ・肝炎最新治療(マヴィレットなど)の対象患者、副作用の治療方法
- ・疾患について(SVR後の再燃、肝硬変/肝細胞癌に対する最新情報、代謝、denovo肝炎)
- ・疾患の症例
- ・肝炎/肝疾患に対する助成制度
- ・肝疾患の栄養や運動などの指導のポイント
- ・NASH患者への患者志津の具体的方法、症例
- ・コーディネーター活動(職種別の活動、他院の取組  
全国のコーディネーター活動、活動報告)

## 参加者からのコメント

(アンケートより一部抜粋して掲載)

- 自分のところの企業で、今度日赤での献血に参加を企画しています。献血時に一緒に肝炎検査の受検勧奨のデータの見方や、必要時受診のことを話してもらえると受検率も増加すると思います。
- 肝炎コーディネーターの活動の中で職域へのアプローチ(協会けんぽ主催研修会でコーディネーターによる受検勧奨の講演を実施)は初耳でした。
- 研修内容を色々考えて頂きありがとうございます。来年度もよろしく願います。

研修会への参加と、貴重なご意見をありがとうございます。

## 当日の会場の様子

